魔法少女
VS
無限触手
きすけくん
uni
DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

近未来の日本 東京
突如現れた怪人組織によって
街は未曽有の危機に陥っていた

特殊な能力を持つ怪人たちに
人々は成すすべなく
略奪 破壊 凌辱
その限りを尽くされていた

その危機的状況を打破すべく
政府の極秘特務機関が
開発 育成した戦士たちがいる

各地から集められたその戦士たち
彼女らは皆 うら若き乙女たち
「処女である事」が
戦士であるための絶対条件である

政府が開発した対怪人用スーツを身にまとい
彼女たちは
人々を守るべく勇敢に戦い
怪人たちを退けていく

彼女たちの華麗な技を目にした人々は
彼女たちを「魔法少女」を呼び称えた

人物相関図

日本政府
対怪人用特務機関

特務機関研究所長
阿波髭 ムツ
魔法少女プロジェクトの
責任者、影から魔法少女
たちの活躍を支える存在

魔法少女 ピュア・クローバー
本名 風町 涼葉
（かぜまち すずは）
若年にして強力な力を持つ
魔法少女界のホープ
風を操り、怪人たちを翻弄する
正義感が強く 人一倍頑張り屋だが
おっちょこちょいで思い込みも
激しく、危うい一面も併せ持つ

えら五郎
ピュアリボンに付き従っ
ていた使い魔、現在は
色々な魔法少女の
サポートをしている

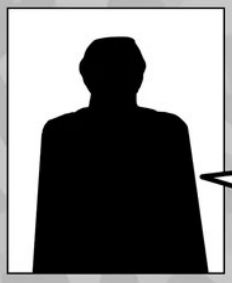
特務機関所属の
魔法少女たち
日々悪と戦ううら若き
乙女たち、基本的に
給与等の報酬はない
皆 処女である

元 魔法少女
ピュア・リボン

本名 真希野 綾
強い正義感と実力を
兼ね備え 次々と怪人を
せん滅していったが、
ある時怪人に敗れ
監禁調教を受ける。
さらに洗脳と怪人化
手術を施されたのち
怪人ド変態女として
生まれ変わってしまった
その力は幹部怪人に
匹敵するほど強力だが
依然処女のままである

同一人物

悪の怪人組織



首領 広瀬 ピン太
怪人組織を作り上げ、
その頂点に君臨する男
名前以外はその一切が謎に
包まれている。怪人組織を
立ち上げた動機もまた謎

悪の怪人たち
それぞれの性癖に関連した
特殊能力を持っており
その総数は何十人とも
何百人とも言われている

戦闘員たち
怪人の手足となり動く

ストーリーテラー
毎回現れる
謎のストーリーテラー
えら五郎と
同一人物である

研究所

博士ー？
来たですよ～

ウィーン

休暇中に呼び出して
すまないね

待っていたよ
クローバー

体の調子は
どうだい？

もうだいぶ
良くなったですよ

魔力は前より
半分くらい失ったけど…

そんな君に
新しい魔法衣装を
作ったよ

最先端の
技術の結晶と
呼べる出来だ！

ほんとですか!?
怪人たちも日々強力になっている我々も後手に回るわけにはいかないからね
ほら、これだよ早速着て見せておくれ
はいです！
わ～！素敵です！
ぱあっ
魔法少女
ピュア・クローバー

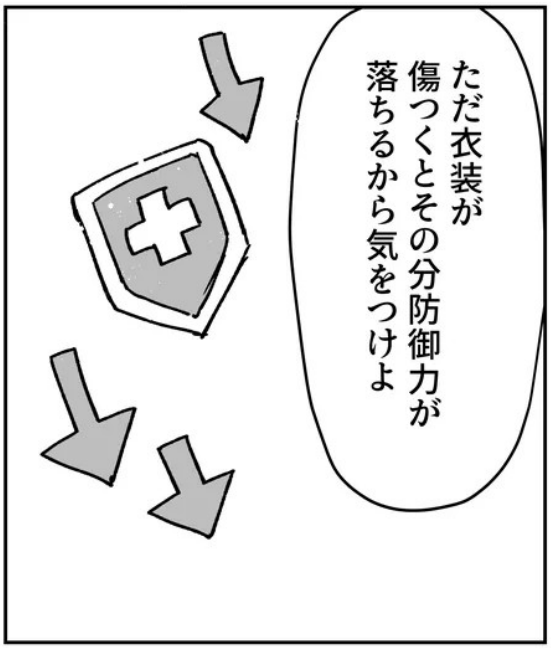
その衣装は特別製でね

半減してしまった防御力を補うようにできておる

ほぉ！

それによって半減された魔力は全部攻撃に使えるんじゃ

これなら前と同じように魔法は使えるはずじゃ



魔法少女
VS
無限触手
きすけくん
uni
DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

ピピピピーッ
…ムッ！怪人が現れたようだ！
すまん 今動けるのはキミだけだ 行ってくれるか？
もちろんです！
ワーッ
ワーッ
キャーッ
新スーツを試すのにちょうどいいです！
トッ
敵を確認しました！
ズズズッ
ズズズッ
辺り一面触手だらけ…異様ですね
風よ…
ハオン

荒れ狂え!!
ゼリュウウッ
ブチッ
ブチッ
ブチッ
よし…！力は戻ってる…これなら！
ギャ
ギャ
これは…！
触手だらけですね…
ウネ
ウネ
ウネ
ウネ
再生能力？それにしても触手の数が多い…！
いつもの怪人たちの気配はなし…
どこかに本体が…？

触手自体には知能も脅威も感じませんね
攻撃しても再生されます
さっさと本体探しましょうかいちいち相手にしているだけ時間の無駄…
ズズ
!?
な…!?

この…！
急に動きが早く…！！
きゃあ！
で、電気…!?
あぐ…っ
や、ばい…
身体がしびれて…動けない…！

なに？
急に動きに統制が！

ズズ

ニュウウ

ズズ

さっきまでの動きは？
……まさかブラフ!?

んなっ!?

服が…
溶けてる!?

ニュウウウウ

この衣装には
確か魔力が
込められてるのに…

こんな
いとも簡単に
溶けるなんて…

ぴらっ

これ…
魔力を無効化
してる…？

ニュウウウウ

わ 私とした事が…
触手の力を
見誤った…！！

…くっ
力も入らない…
です

それに…
なんだか

はっ

身体が…
熱い…

はぁっ

ダメ…スーツの力が…
弱まって…いく…

んっ

ぴくっ

ぬゅるっ

ぬゅる

あっ

ぬめぇ

びくっ

なんか、触手が
降れてくるところ…

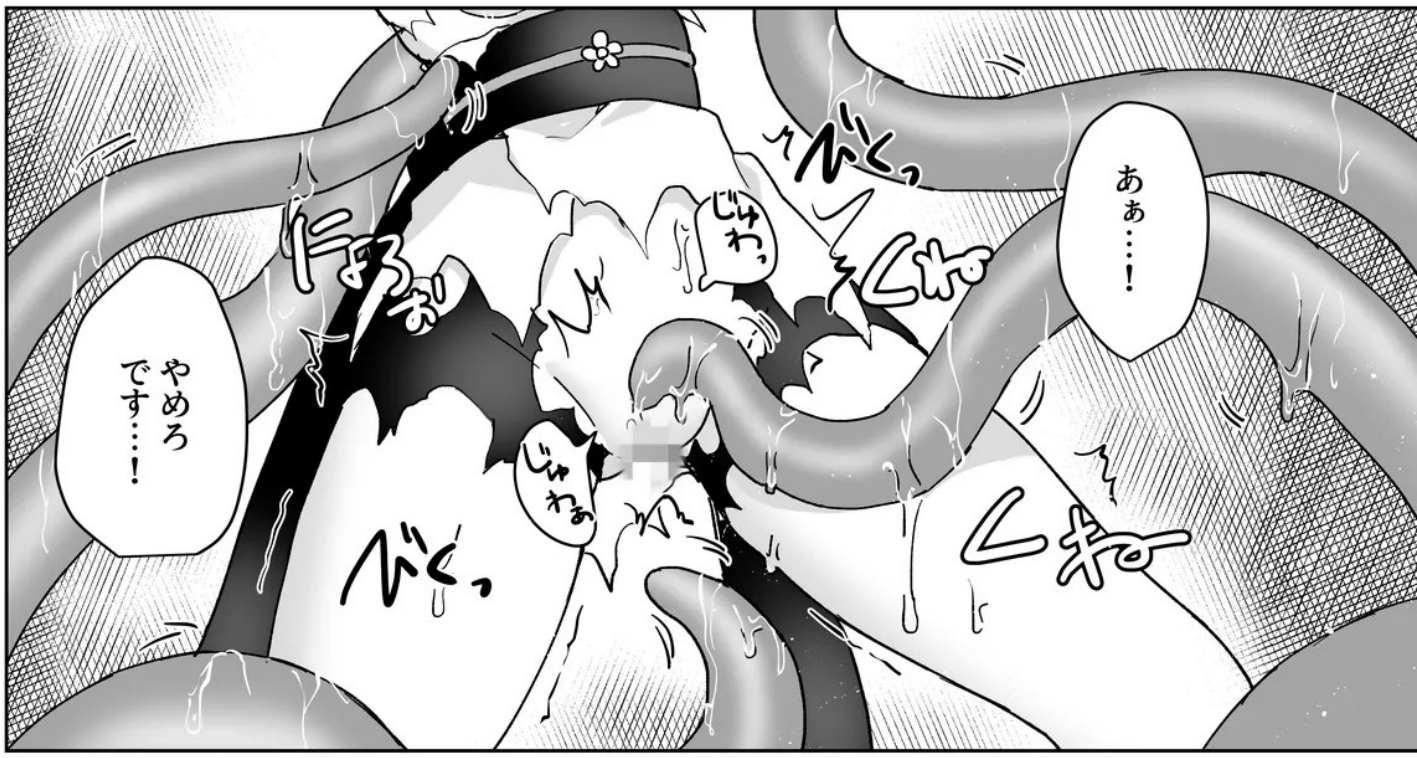
すごく、
じんじんする…

びくんっ

完全に
力がなくなる前に
どうにか…しないと…

大丈夫…！
今までだって
このくらいのピンチ
乗り越えてきました！

あっ!?
びくんっ
こら…！そこはだめ…です！
やっ


あぁ…！
びくっ
じゅわっ
にゅるり
くにゅ
やめろです…！
じゅわぁ
びくっ
くにゅ

グッ
グッ
だめ…さっきの電撃のせいで力が入らなくて…
ぬちゃ
びくっ
びくん
ぬちゃ
ギチ
ギチィ
振りほどけない…魔法も使えない…！
こんな…こんなただの触手なんかに！それだけは絶対に……嫌！！

ぷる
ぷる
ぬちゃあ
ぶくんっ
やっ!?
くりっ
くりっ
あっ
ぶく
ぶくっ
ちゅるんっ
ぐちゅっ
くり
くり
ぐちゅっ
あっ
やっ
ぐちゅっ
あっ♥
ぶくんっ

あっ だめ…っ
そんなにしたら…っ
ぶちゃ
くちゅ
ぶちゃ
くちゅ
イッちゃ…っっ♥
ぶくっ
ぶくっ
ぶくっ
ぶくっ
くちゅ
ダメーー!!♡
くちゅ
チャ
くい
くい
くい
チャ

…今までの…
怪人たちとの戦いで
体が……敏感に…
はーっ♥
はー♥
うねっ
うねっ
びくっ
びくっ
!?
ガバッ
ガバッ
やっ
そんなに足
広げるな…です！
キッ
ブッ
ブッ
ズッ

あ!?
やっ
やだ…!
これ、すご…!?
やあぁ
あっ
あっ
おぉぉ
あっ

触手がぁ…♡
触れるたびに、
ねちょねちょ
しててぇ…
ふあッ♡
びくっ
びくっ
きもひ…
いい…♡
イボイボがっ
きもちいとこ…
当たってるぅ…！
あっ
あぁ
ちゃく
ちゃくっ
くりっ
くりっ
くりゅ
くりゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
あぁっ
あぁっ
き、きちゃう…！
さっきと、
ちがうのぉ…！
きちゃうよぉ…！
ちゃく
ちゃく
ぞくっ
ぞくっ
ぞく

おぉ♥
あぁ♥
ゆるうう
うう
うっ
ブシャあ
いっ♥
あぁ♥
ボー
あ…
はっ♥
は♥
あ…っ
はぁ♥
ガクッ
何が……
…おきたの…？

ぬるっ
ぴとっ
はぁ…はぁぁ…
んっ
んぅぅぅ
ぬちゃ
びくっ
ぬぷぷ
ぬちゃ
ねちゃ
ねーちゃ
ぱっ
ねちゃあ
……
びくんっ
ちゅくっ
びくっ
ぴちゃあ
つつつ…

ぶるんっ
ぶるんっ
あッ♡
ヤ!?
ま、まって
そこは…っ
だめ…!
く…!
ぐいっ
離して…!
やだ…!
やめて…!
ぐいっ
うねっ
うねっ
うねっ
そこは、
だめなの…!

ズリ
ズブ
ズブ
ぶく
ぶく
ぶく

あの時と、おなじ感覚…！
ぱちんっ
ぱちんっ
私のナカを…熱いナニかが掻きまわして…
あっ あっ
ぐく
ぐく
あぁ
ぜんぶ…どうでもよくなって…きちゃう…
あっ
ゴッ ゴッ
やっ
ちゅぱっ
そこっ だめっ
あぁ
ぐく
ぐく
ん♡
ん♡
はぁ…っ はぁ♡っ
ぢゅぶ
ぢゅぶ
ぢゅぷ
ぢゅぷ
ぢゅぷ

びくっ
おぁっ
あっ
はっ
あっ
やっ!!
びくっ
はーっ
ぬるっ
ずぷっ
ぐちゃ
くり
あっ
あっ!?
やっ
ずぽ
ずぽ
びくっ
おっ
だめっ
だめぇっ
イきますっ
びくっ
イッちゃう
イきますっ
ぐちゃ
イくっ
イくっ
イくぅっ
はっ
はーっ
はーっ
びくっ
びくっ
ずぽ

おっ
おぉ
ぶくっ
ぶくっ
ぴゅ
ぴゅ
ぴゅ

はあ♡
はあ♡
ひくっ
びくんっ
ナカで……
…いっぱい…
出て……る…
くた…
どちゃあ
くゃ
くゃ
くり
くり
くり
ずぶ
ずぶぶ
どちゃ
どちゃ
はあ♡
はあ
あは♡
あはは
はは
ぶと
ぶぶっ
スプ
ずぶ

やだっ そんなに、いっぱい いれないでぇえ…！
やっ
おかしくなっちゃうよおぉっ
おぉっ
ぬちゃ
どちゃ
どちゃ
どちゃ
どちゃ
どちゃ
どちゃ
どちゃっ
おっ
じゅぶ
ぶちっ
あんぅ♡
パサッ
その日以降 ピュア クローバーは 姿を消したのだった――

使い魔時の姿
ハルッ
キュピー
皆様ご機嫌いかがでしょうか
名もなきストーリーテラーで
ございます
人の世は所業無常…
始まりがあれば必ず終わりが来るもの
ヒロピンの世界もまた
所業無常なのです…!
さんざんエロい目にあいながらも
多くの怪人たちと激闘を繰り返し
我々に数多の萌えと感動を与え
ヒロピンの世界を照らし続けた存在
それがピュア クローバー
彼女の伝説の幕が
ここに下ろされました
私は彼女に言いたい…!ありがとう
そして触手と末永くお幸せにと!!
今後の彼女の人生は
快楽と 女としての悦びに
満ちたものとなるに
違いないのです
この様なことわざがあります
「捨てるヒロピンあれば
拾うヒロピンあり」
そうご心配は無用
ヒロピンは永遠なのです
必ずや
彼女の崇高な意思を引き継ぐ
新たなヒロピン戦士…いや
ヒロピンの女神が生まれる事でしょう!
我々をさらなる興奮と悦楽の高みへと
誘ってくれる女神が!
新たな伝説の誕生を
どうぞお楽しみに
それでは本日は
このあたりで失礼致します
またお会い致しましょう

和服テイスト
触手によって服が溶けるので
今回はパンツスタイルで、
やや露出控えめに

横乳の開いてるところから
触手侵入したらえっちかも

■お読みくださりありがとうございます■

「魔法少女VS無限触手」

サークル uniuni
pixiv https://www.pixiv.net/users/17025504
Twitter https://twitter.com/uniuniuniun

著者 きすけくん
Twitter https://twitter.com/kisukekun

ストーリー原案・一部加筆 uni

初版発行 2024.12

■背景素材などお借りしました■

今村KSK 様
http://imamuraksk.zombie.jp/
HJ* 様
https://www.pixiv.net/users/10669193